

令和8年度

複合課題に「気づき・つながる」研修会 開催のご案内

医療・介護・福祉など多様な専門職が集まり、それぞれの視点や実践を共有します。普段出会う機会の少ない職種との交流から新たな気づきやつながりが生まれることも、この研修の大きな魅力です。毎回、参加者からは「3時間があっという間だった」との声が多く聞かれる、実践的で学びの深い研修です。ぜひご参加ください！

開催概要

毎年、定員を超えるお申込がありますので、昨年度から開催日を増やし2回に分けて実施しています！（写真は昨年の様子）

日時 ①令和8年8月21日（金） 14:00～17:00
②令和8年8月27日（木） 14:00～17:00



場所 天神ビル10号会議室
（福岡市中央区天神2丁目12番1号 天神ビル11階）

定員 1回につき80名ずつ

対象者 医療・介護・福祉の専門職、複合課題への対応にご関心のある方
※参加者は高齢者分野に限りません。様々な分野の方のお申込をお待ちしております。

参加費 無料

申込方法 裏面のお申込内容を記載し、メール・FAXのいずれかでお申込ください

申込〆切 8月3日（月） 17:00まで
※定員を超過した場合、福岡市内の事業所を優先させていただきます。あらかじめご了承ください。
※〆切から1週間後を目途に、受講の可否についてメールにて通知を送付いたします。

主 催：福岡市福祉局生活福祉部地域包括ケア推進課
事務局：ラボラトリオ株式会社

※本事業は、福岡市主催です。ラボラトリオ株式会社・公益財団法人九州経済調査協会が事業受託し、専門職のワーキンググループを中心に研修を作成しております。

複合課題に「気づき・つながる」研修会 プログラム

研修の目的：課題が深刻化する前段階で、各専門職が自身の関わりの中で複合課題に気づき・つながる人のすそ野を広げること

テーマ	時間	内容
挨拶		○本日の趣旨と進め方等の説明
アイスブレイク		○グループ内での自己紹介
ミニセミナー	(20分)	○複合課題と向き合うために ・複合課題の現状や専門職の抱える不安、対応のために必要な心構え ○分野を超えて専門職を知る ・複合課題に関係する各分野の背景や現状・課題など
休憩		
ワーク①	(25分)	①気づきの視点共有ワーク ・初めて会う時に大切にしている視点を共有するワーク 分野や立場での違い・視点の広さを知る
ワーク②	(70分)	②視点の違いを体感するワーク ・複合課題を抱える仮想ケースの模擬検討を通じた対話のワーク 課題の見立てや必要な支援に違いが出ることを体感する
休憩		
ワーク③	(20分)	③それぞれができることを持ち寄るワーク ・各分野の隙間になりやすい課題について、それぞれでどんな協力ができそうかを検討するワーク 制度上の支援以外にもできそうなことに焦点を当てて検討する
自己チェック	(15分)	○本日のまとめ ○学んだこと、今後活かしたいことを振り返る
終わりに		○アンケート記載 ○研修プログラムの活用のご案内

お申込フォーム

お名前（フリガナ）	()
ご所属	
ご所属の地域 (あてはまる方に○)	福岡市内 ・ 福岡市外
職種	
メールアドレス	
電話番号	
受講希望日 (いずれかに○)	8/21 ・ 8/27 ・ どちらでも可

【お申込先（研修事務局：ラボラトリオ株式会社）】

メール：fukugou2026@laboratorio-lp.com

F A X：092-510-7048

※メールの場合は、件名を「複合課題研修の申込」とし、本文に上記内容をご記載ください。

※F A Xの場合は、上記をご記載の上、送信ください。(送信票は不要です。)

※受講決定のご連絡等がございますので、メールアドレスを必ずご記載の上、**8/3(月) 17:00までに**申込をお願いいたします。

※受講可否の通知は、メ切から1週間後を目途にメールにてご連絡します。

【お問い合わせ先】

■研修内容に関すること

・福岡市地域包括ケア推進課 坂本・堀

T E L：092-711-4373

メール：care.PWB@city.fukuoka.lg.jp

■申込に関すること（事務局）

・ラボラトリオ株式会社 倉光・野中

T E L：092-753-7059

メール：fukugou2026@laboratorio-lp.com